

2節 自由主義・ナショナリズムの進展

4

ロシアの改革と東方問題



- (1) 1853年から始まった、ロシアとオスマン帝国の戦争。
- (2) ロシアが(1)の戦いで負けた後、様々な改革を推し進めた皇帝。
- (3) (2)が起こした改革の一つで、農奴の移住・結婚・転職の自由を与えた改革。
- (4) ヨーロッパ各国がオスマン帝国領への影響力の拡大や領土分割を図ろうとして生じた外交問題。
- (5) 19世紀後半、ロシアとオスマン帝国による戦争。
- (6) (5)で結ばれたサンステファノ条約にヨーロッパ各国が批判したことから開かれた、ビスマルクが主導した会議。